

**RD3 解説と全訳例**

(1) It has been three decades since China's one-child policy was introduced as a temporary measure to slow the country's population growth.

It	has been	three decades	since China's one-child policy was introduced
A	=	B	as a temporary measure

- ・ It は「時の it」だから訳さない。It has been + [時間] で「[時間]が経つ」、「いつから？」の情報が since 以下。
- ・ as は「資格の as」で「一時的な手段として」。
- ・ to は形容詞で E T。a book to read today (今日読むための本) と同じで「国の人口増加を抑制するための手段」

【全訳例】人口増加を抑制するための間に合わせの措置として、一人っ子政策が導入されてから 30 年が経つ。

(2) But there is rising opposition to the policy because it is creating another population crisis.

But

There	is	rising opposition	to the policy
B	=	A	

  

because	it	is creating	another population crisis
	主	作っている	何を

- ・ rising の-ing は「現在分詞で形容詞」。後ろに付くと a book dealing with Japan、前に付くと running man (走っている人)。「増加しつつある反対」だけど、「増加しつつある」という形容詞を動詞化して「増加している」とか「高まっている」とやると日本語らしくなる。
- ・ to the policy の to は「前置詞+名詞」で形容詞の E T 型。飾りから訳さないといけない。
- ・ creating の-ing も「現在分詞で形容詞」。これはいわゆる現在進行形。
- ・ it は the policy
- ・ another は「もう 1 つの」とか「別の」、あるいは「他の」と普通は訳すが、「新たな」とやると良くなる。

【全訳例】でも、この政策にたいする反対意見が高まりつつある。なぜなら、この政策が新たな人口危機を作り出しているからだ。

(3) The trends are best seen in the city of Shanghai, which has the lowest birth rate and the highest proportion of senior citizens in China.

The trends	are	best seen	in the city of Shanghai
A	=	B	される

  

because	it	has	the lowest birth rate	in China
	主	持つ	何を	

- ・ the trends (その傾向) とは、前文の「一人っ子政策に対する反対意見が高まりつつあること」。
- ・ the city of Shanghai (上海市) の of は「同格」。「上海という市」が原義。
- ・ it は the city of Shanghai
- ・ proportion of A で「A の割合」。of は「関連の of」。

【全訳例】その傾向は上海市でもっとも顕著に見らる。なぜなら、上海市は中国で出生率が最も低く、高齢者の割合が最も高いからだ。

(4) As two-year-old Maomao and her ten-month-old brother Lulu play in a Shanghai park, little do they realize that they are a change from three decades of strict family planning.

As	two-year-old Maomao	and	her ten-month-old brother Lulu	play	in a Shanghai park
	主				

  

they	little realize	that	they are a change
主	分からない		何を

- ・ As は「時の as」で「つれて・しながら・とき」の内の「とき」。
- ・ 「He is two years old.」と「He is a two-year-old boy.」の違いが大切。
- ・ little は否定語で「ほとんど~ない」。理解・思考系の動詞 know、realize と一緒に使って「ほとんど知らない」とか「ほとんど分からない」の意味になる。否定語が文頭に出てきて、疑問文型の倒置が起こっている。
- ・ that は「ことシリーズの名詞」。「分かる+何を」で「ということを」。何をのところに來る that は「ことシリーズ」。
- ・ change は「変化」。何から変化したのかを from 以下が表現する。「30年に渡る厳格な産児制限からの変化」が原義。でも「彼らは30年に渡る産児制限からの変化だ」では意味不明。「名詞」は動詞化すると日本語らしくなるので、「30年に渡る厳しい産児制限の時とは、自分たちは違うんだということ」とやってやる。

【全訳例】2才のマオマオと10ヶ月の弟ルルが上海の公園でいつも遊ぶとき、30年に渡る厳しい産児制限の時とは、自分たちは違うんだということに2人はほとんど気がついていない。

(5) Although many rural Chinese have two children, China still limits most urban families to just one child.

Although	many rural Chinese	have	two children
	主	持つ	何を

  

China	still limits	most urban families	to just one child
主	制限する	何を	

- ・ rural と urban の対比・対照・対立に注目。
- ・ limit A to B で「AをBまで制限する」。この to は「前置詞+名詞」で副詞。どこまで制限するのかを表現している。

【全訳例】多くの農村部に住む中国人は子供が2人いるのだが、中国政府は未だに、都市部で暮らすほとんどの家族は子供は1人だけに制限している。

(6) Because Maomao and Lulu's parents are both only-children themselves, they are among the fortunate few city couples allowed to have two children.

Because	Maomao and Lulu's parents	are	both only-children	[in] themselves
	A	=	B	

  

they	are	among the fortunate few city couples
A	=	B

[who are] allowed to have two children

- ・ in oneself でモノなら「それ自体が」、人なら「自分自身が」の意味。in は省略されている。
- ・ A is among B はBが3つ以上のばあい「AはBの中にある」とか「AはBに混じっている」、あるいは「AはBの一つである」とか「AはBの一員である」などの訳語がつく。
- ・ allowed の過去分詞はE Tで、「過去分詞から始まる形容詞」。a book [which is] written in English と同じ。

【全訳例】マオマオとルルの両親は、自身が両方とも一人っ子なので、2人の子どもを持つことが許されている数少ない幸運な夫婦になれたのだ。

(7) "I was lonely as a child," says their mother Zara.

I	was	lonely
A	=	B

  

as	[I was]	a child
	A =	B

their mother	says
=Zara	
主	言う

- ・ as は「ときの as」で「とき・しながら・つれて」の「とき」。
- ・ 直後は「良く使うからなくても分かる省略」。主語Aが同じなら、接続詞A=Bの「A=」が省略される。

【全訳例】「私は子供のとき、ひとりぼっちでした」と2人のお母さんのザラは言う。

(8) "I was jealous of friends who had brothers and sisters."

I	was	jealous	of friends
A	=	B	[who had brothers and sisters]

- ・ of は「関連の of」で about と同じ。be jealous of などという熟語があると考えてはいけません！

【全訳例】私は兄弟姉妹のいる友達のことがうらやましかった。

(9) "Now my friends are jealous of my two children."

Now	my friends	are	jealous	of my two children
	A	=	B	

【全訳例】でも今度は、私の友達は私の2人の子供達のことをうらやましく思っています。

(10) Statistics support this: a recent survey showed that 69 percent of Chinese would support a proposal to end the one-child policy.

Statistics	support	this
主	裏付ける	何を

a recent survey	showed	that	69 percent of Chinese would support a proposal
主	示した		何を

to end the one-child policy

- ・ this の具体的内容は、直後にコロン(:)があるから分かる。
- ・ a recent survey はモノ主語だから、「最近の調査はそのことを示した」じゃなくて「最近の調査によって、私たちはそのことが分かった」と訳出する。「調査が示した」じゃなくて「人が分かった」にする。
- ・ that は「示した+何を」で「何を」のところにあるから「ことシリーズの名詞」。
- ・ 69 percent of Chinese の of は「単位・数量の of」。だから「AのB」と和訳する。
- ・ would は一種の強調。did support と言い換えられる。赤本なら「賛成するだろう」と誤訳する。
- ・ proposal to end ~ の to は「E Tの法則で形容詞」。「一人っ子政策を終わらせるための提案」。

【全訳例】統計はこのことを裏付けている。すなわち、最近の調査によると、69パーセントの中国人が一人っ子政策を終わらせるための提案に賛成だということが分かった。

(11) But Zara and her 81-year-old mother-in-law both support China's efforts to control its population.

But	Zara and her 81-year-old mother-in-law	both support	China's efforts
	主	支持してる	何を

to control its population

- ・ both は副詞で「両方とも~する」
- ・ to は「E Tの法則で形容詞」。「その人口を抑制するための努力」。

【全訳例】でも、ザラと81才の義母は、人口を制限するための中国の取り組みを2人とも支持している。

(12) "Our leaders have thought a lot about the country's policies," the mother-in-law says. "Whatever they say is right."

Our leaders	have thought	a lot	about the country's policies
主	考えた	何を	

Whatever they say	is	right
A	=	B

【全訳例】「私たちの指導者たちは、この国の政策についてたくさんのことを考えて来ました。(だから)指導者たちの言うことは何でも正しいのです」と義母は言う。